

事業番号	135
------	-----

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	介護支援専門員支援事業						担当部	健康福祉部							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	長寿介護課							
	事業期間	平成14年度			～		平成30年度以降		担当係	介護認定係						
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		13 高齢者福祉		3 健全な介護保険制度を運営する									
		副目的														
	予算区分	款	3		項	2		目	4		大	2		中	1	
	根拠法令・個別計画															
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	57 %				委託	43 %				助成	0 %			
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	要介護者の状態を把握し、介護サービス等を提供するケアプランを作成する介護支援専門員に、より専門性の高い「知識、技能、実践力」を習得させる。														
	内容 (手段)	<p>1コース定員40名(スーパーバイザーコースは定員20名)で、個々の介護支援専門員の習熟度を考慮し、基礎研修課程(初級;スタンダードコース)及び専門研修課程(中級;ステップアップコース、指導者養成;スーパーバイザーコース)に区分して実践。 事業は委託にて実施しており、市職員は委託契約、研修時の受付等の事務を担当している。 平成23年度はスタンダードコースとステップアップコースを開催。</p> <p>【直接経費の内訳】 介護支援専門員支援事業委託(801千円)</p>														
受益者負担	無															

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	800	801	801	801	
		正職員	従事者数	人	0.20	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	1,063	1,063	1,063	1,063
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	1,863	1,864	1,864	1,864	
	対前年比	%		100.0	100.0	100.0		
財源	一般財源	千円	1,863	1,864	1,864	1,864		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	研修講座	件	目標		22	21	—
実績				22	21	22	
		目標					
		実績					
		目標					
		実績					
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	研修修了者	件	目標		39	35	—
実績				21	34	20	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	研修講座を実施し、保健・医療・福祉の専門家等の方々からケアプラン作成技術に関する指導、助言をしていただいたことにより、ケアプランを作成する折に問題点、気をつける点、説明する必要がある点等様々な事項を認識できるようになった。この知識や経験は、ご利用者とのケアプラン作成や相談等に反映されるものである。
		事業実施における課題等	ケアマネジャーの経験年数によって受講コースを設定しているため、対象者が少ない場合は、受講者数が少なくなる。
		事業を縮小・廃止したときの影響	ケアマネジャーが、自らケアプランを作成する際の注意点や最新情報を入手する機会を失うことにより、ケアプランを作成する技術の停滞につながり、結果、介護サービスそのものの適切・良好な運用を損ねる。
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持	
	判定理由	現在の事業の実施により、ケアマネジャーのケアプラン作成等を含めた知識向上とともに、所属する事業所へも伝わるよう裾野をひろげていることにより、介護サービスそのものの適切・良好な運用の実現に寄与しているため。	
	改善案等	ケアマネジャーへ参加を呼びかけるとともに、更にレベルの高い研修を受講していただくよう周知する。ケアマネジャーに、より専門性の高い「知識、技能、実践力」を習得してもらい、適切・良好な介護サービスの運用に取り組む。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。